

公益社団法人日本介護福祉士会 宣言文

平成6年に設立された介護福祉士の職能団体である日本介護福祉士会は今年で20周年を迎えました。私たち介護福祉士は国民が安心して暮らすことが出来る社会を実現するために、高い倫理と資質向上に努め質の高いサービスを提供してまいりました。

今後、私たち介護福祉士は超高齢社会に対応した多様な介護ニーズや障害者支援のニーズに応えられるよう自己研鑽を重ね、質の高い介護サービスを提供することを誓います。

国民が安心して生活できるよう、国に対しては介護を担う質の高い人材を養成・確保し、介護サービスの水準の向上を図ることを強く求めます。

そのためには介護福祉士の資格取得方法の一元化を予定通りに行うこと、また、技能実習制度を安易に介護分野へ拡大しないことを強く要望します。

さらに、介護福祉士の賃金の向上など労働条件の改善を図り、介護福祉士の社会的評価に見合う待遇の確保につながる施策の推進を図ることを求めます。

私たち介護福祉士は、これらの要求が実現されることを期待し、今後も国民が安心して暮らすことが出来るように介護サービスの質を向上させ、日本の介護を守っていくことを誓います。

平成26年5月24日

公益社団法人日本介護福祉士会